

平成 2 7 年度 学校経営計画

広島市立福木中学校

校訓 勇往邁進	目指す学校像(ビジョン)	目指す生徒像	目指す教職員像
知性と思いやりの心を持ち、それを行動に移す勇気を持ち、人生をたくましく切り拓いていく生徒の育成 (夢と志を持ち、知性と豊かな心を備え、お互いを高めあいながら力強く前進する生徒の育成)	・安全で安心して生活できる学校 ・確かな学力を身に付けることのできる学校	・豊かな心を持ち、たくましく生きる人 ・互いに尊敬しあい、礼儀正しい人	・生徒理解に努め、適切な指導のできる教師 ・わかる喜びを伝えるため常に指導力の向上に努める教師
学校教育目標	・自尊感情を育てることのできる学校 ・地域社会の期待と信頼を得ることのできる学校	・自ら進んで学び、知性を高める人 ・心身を鍛え、当たり前のことが 当たり前にできる人	・生徒・保護者・地域と信頼関係が構築 できる教師

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力指標（教員へのアンケート）	成果指標（生徒、保護者へのアンケート）
学力の向上	確かな学力を付ける。	基礎基本の定着を図る。	「授業の目当て」「授業のポイント」「授業内容の振り返り」を提示・確認する。	毎授業、板書計画、発問計画を立てるとともに「授業のめあて」を提示し、「授業のふりかえり」を確実にやっている。	私は、毎時間の授業のねらいをつかみ、内容を理解するようにしています。
			生徒指導の三機能を授業の中に取り入れる。	生徒指導の三機能を生かした授業づくりを行っている。	私は、授業中に先生の話や人の意見をよく聞いています。
			特別支援教育の視点に立った授業展開を行う。	視覚支援や小グループの活動を取り入れた授業展開を行っている。	私は、学級全体や小グループで自分の考えや意見をよく発表しています。
		学習規律を大切に育て、家庭学習の習慣化を図る。	「福木中 授業の五箇条」（準備・挨拶・傾聴・発表・記録）を授業の基本とする。 自主学習ノートの取り組みを進めるための指導方法を工夫する。	授業のはじめと終わりのあいさつ及び、始業時の瞑目(20秒)、準備着ベルを生徒たちにやりきらせている。 自主学習ノートの点検を日々確実に行い、家庭学習を習慣化させている。	私は、授業のはじめと終わりのあいさつおよび、20秒間のめい目をきちんとしています。 私は自主学習ノートを日々ていねいに取り組み、きちんと提出しています。
豊かな人間性の育成	自己肯定感を高める取り組みを進める。	生徒と教職員の信頼関係の深化を図る。	心に寄り添う指導方法を身につける。 教育相談や日常の会話の中で生徒の心の動きを掴む。	生徒全員を対象としたASSESSを年3回以上実施し、その内容を学年内で分析することで生徒の状況把握に努めている。 生徒全員を対象とした個人面接を年3回以上実施し、その内容を学年内で交流することで生徒の状況把握に努めている。	私は、学習面や生活面の課題について先生に質問したり、相談するようにしています。 私は、日々の会話や個人面談（教育相談など）で自分の考えや思いを先生によく聞いてもらっています。
			1日の学校生活の中で、生き生きとしている自分を振り返させる。 道徳の指導を学年会等で確認する。	教育相談や日常の会話の中で生徒が自分の良かった点について振り返る機会を設けている。 道徳の授業や総合的な学習、言語数理運用科などを通じ、学ぶ意欲を育てる指導を進めている。	私は、先生や周りの人に認められていると思います。 私は、発表したり、真剣に話を聞いたりして意欲的に授業に取り組んでいます。
		自分は大切にされ、認められているという認識を持った生徒の育成を図る。	あけそべや（挨拶・けじめ・掃除・勉強・優しさ）に取り組ませる。	生徒があけそべや（挨拶・けじめ・掃除・勉強・優しさ）に取り組むようしっかりと指導している。	私は、あけそべや（挨拶・けじめ・掃除・勉強・優しさ）を頑張っています。
まちぐるみによる教育の推進	安全で安心して生活できる学校づくりに努める。	情報発信に努める。	「学校だより」「生徒指導だより」を月に1回以上発行し、地域に発信する。 ホームページを定期的（1ヶ月に1回程度）に確実に更新する。	学年通信や学級通信、HP更新、教科通信、部活報などなんらかの形で月一回以上の情報発信を行っている。	私は、「福木中だより」・「生徒指導だより」・ホームページなどから学校の情報を得ています。（保護者）
			地域ぐるみの「あいさつ運動」に取り組む。 職場体験学習や地域学習、地域行事などを通して地域の教育力を活用する。 保幼小中の連携を図り、義務教育以前からの系統的な教育に取り組む方策を考える。	日々、『いつでも どこでも』自分から進んであいさつをするよう心がけている。 福木ふれあいひろば、秋祭りパトロールなど、年に三回以上地域の行事に参加し、連携の強化に努めている。 保育園、幼稚園、小学校と連携して研究授業や研究協議を行い、自校の取り組みに役立てている。	私は、『いつでも どこでも』自分からすすんであいさつをするようにしています。 私は、職場体験学習や福木ふれあいひろば、そのほかの地域の行事などに参加して地域の人と交流するよう心がけています。 私は、学校の教育活動(授業参観・学校行事・PTA活動等)に積極的に参加しています。（保護者）

指標の評価基準

A：90%以上あてはまる

B：90%未満70%以上あてはまる

C：70%未満50%以上あてはまる

D：50%未満あてはまる